

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年2月9日(2017.2.9)

【公開番号】特開2015-51214(P2015-51214A)

【公開日】平成27年3月19日(2015.3.19)

【年通号数】公開・登録公報2015-018

【出願番号】特願2013-186336(P2013-186336)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月26日(2016.12.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域が形成された遊技盤と、

前記遊技領域の所定位置に設けられ、遊技球の入球が、通常遊技より遊技者に有利な状態である特別遊技への移行の可否を判定するための当否判定の契機となる始動入賞口と、

前記当否判定の結果を示すための図柄が変動表示される図柄表示装置と、

前記当否判定の結果を示すための演出が表示される演出表示装置と、

前記当否判定を含む遊技の基本動作を主に制御する主制御装置と、

前記当否判定の結果を示すための表示処理を含む遊技の演出的動作を主に制御する副制御装置と、

を備える弾球遊技機であって、

前記主制御装置は、

図柄の変動パターンを決定する変動パターン決定手段と、

前記変動パターン決定手段により決定された変動パターンにしたがって、図柄を前記図柄表示装置に変動表示させる図柄表示制御手段と、

所定の時間ごとに実行される割込み処理を制御する割込み制御手段と、を備え、

前記副制御装置は、

前記演出として、複数の装飾図柄の変動表示の態様を決定する演出決定手段と、

前記演出決定手段により決定された態様にて、前記複数の装飾図柄の変動表示を前記演出表示装置に表示させる演出表示制御手段と、を備え、

前記割込み処理は、

前記図柄の変動表示を開始できる状態か否かを判定するための判定処理と、

前記図柄の変動開始に係る処理と、

前記変動パターン決定手段により変動パターンを決定する処理と、

決定された変動パターンに係るコマンドを前記副制御装置に送信する処理と、

を含み、

ある割込み処理における前記判定処理において前記図柄の変動表示を開始できる状態であると判定された場合には、その割込み処理において前記図柄の変動開始に係る処理を実行せず、その割込み処理よりも後の割込み処理において前記図柄の変動開始に係る処理を

実行し、

変動パターンの決定を行った割込み処理と同一の割込み処理においては、決定された変動パターンに係るコマンドを前記副制御装置に送信しない弾球遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

上記課題を解決するために、本発明のある態様の弾球遊技機は、遊技領域が形成された遊技盤と、遊技領域の所定位置に設けられ、遊技球の入球が、通常遊技より遊技者に有利な状態である特別遊技への移行の可否を判定するための当否判定の契機となる始動入賞口と、当否判定の結果を示すための図柄が変動表示される図柄表示装置と、当否判定の結果を示すための演出が表示される演出表示装置と、当否判定を含む遊技の基本動作を主に制御する主制御装置と、当否判定の結果を示すための表示処理を含む遊技の演出的動作を主に制御する副制御装置と、を備える弾球遊技機であって、主制御装置は、図柄の変動パターンを決定する変動パターン決定手段と、変動パターン決定手段により決定された変動パターンにしたがって、図柄を図柄表示装置に変動表示させる図柄表示制御手段と、所定の時間ごとに実行される割込み処理を制御する割込み制御手段を備える。副制御装置は、演出として、複数の装飾図柄の変動表示の態様を決定する演出決定手段と、演出決定手段により決定された態様にて、複数の装飾図柄の変動表示を演出表示装置に表示させる演出表示制御手段と、を備える。割込み処理は、図柄の変動表示を開始できる状態か否かを判定するための判定処理と、図柄の変動開始に係る処理と、変動パターン決定手段により変動パターンを決定する処理と、決定された変動パターンに係るコマンドを副制御装置に送信する処理とを含む。ある割込み処理における判定処理において図柄の変動表示を開始できる状態であると判定された場合には、その割込み処理において図柄の変動開始に係る処理を実行せず、その割込み処理よりも後の割込み処理において図柄の変動開始に係る処理を実行する。変動パターンの決定を行った割込み処理と同一の割込み処理においては、決定された変動パターンに係るコマンドを副制御装置に送信しない。